

「進んで考え 判断し
思いやりと勇気をもって挑戦する」

自他共栄

住所：行方市南327の3

電話：0299-80-8070 / FAX：0299-77-0840

◆ 地域でのあいさつがすばらしいです ◆

7月11日に本校で、民生委員児童委員さんの会議が行われました。会議の中で、多くの委員さんから、生徒の地域でのあいさつがすばらしく、元気になりますという話をいただきました。私も大変うれしい気持ちになりました。地域の方へのあいさつは、簡単そうですが、なかなかできることではありません。一人でも多くの生徒が、校外や地域であいさつを交わし、明るく元気な地域や社会にしていきたいと思います。

あいさつは、「進んで考え、判断し、思いやりと勇気をもって挑戦する」という本校の目指す生徒の姿でもあると考えます。

◆ 安全に自転車を運転しよう ◆ ～ 自分の命は、自分で守る ～

○ 交差点や道路を横断する時は、一時停止、左右確認をする。飛び出さない。

「車は来ないだろう」から「車が来るかもしれない」へ！

○ ヘルメットを着用する。

自転車事故で死亡した人の約7割が頭部に致命傷を負っています。

致死率 → ヘルメット着用あり：ヘルメット着用なし = 1：2.3

○ 坂道では減速する。

大きな事故につながります。また、加害者になるケースもあります。

◆ 子育て真っ只中の親御さんへ ◆ ～ 親子で成長するためのアドバイス～

常磐大学学長 富田敬子先生

今の親御さんたちは、非常に丁寧に子育てをされている印象があります。これはとても素晴らしいことですが、その分、親離れ子離れが難しいかもしれません。仲の良い親子関係を築くことはもちろん大切ですが、例えば反抗期などもひとり立ちの大切なプロセスです。世に出たときにその子に逆風が吹かないということはありません。ですから、自分と対峙するような圧力や風潮、社会の波風があったときに、そこで頑張れる力をつけてあげられたらいいですね。

親御さんとしては心配も多いでしょうが、ぜひお子さんを信じ、自立して一人で生きていける力を身につけるお手伝いをしてあげてほしいと思います。適当な時期にきたら、どうぞ補助輪を外してあげてください。

そして、これはぜひお願いしたいのですが、一週間でも十日でも結構です。時間にゆとりがある学生時代のうちに、海外研修をさせてあげると良いと思います。留学を経験した本学の学生さんを見ても、一皮も二皮も三皮も剥けて目を輝かせて帰ってきます。自分が外国人という立ち位置で、知らない世界に飛び込み、日本とは違った文化や価値観に触れる経験は、その後のお子さんを大きく成長させるはずですよ。